【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【公開番号】特開2011-78487(P2011-78487A)
【公開日】平成23年4月21日(2011.4.21)
【年通号数】公開・登録公報2011-016
【出願番号】特願2009-231476(P2009-231476)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３５２Ｆ
Ａ６３Ｆ　7/02　３２８

【手続補正書】
【提出日】平成24年5月11日(2012.5.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技台での遊技によって遊技者が獲得した遊技媒体の数量を示す遊技媒体数情報を固有情報が記憶された記憶媒体に対応付けて管理することが可能な管理装置と、
前記遊技台に対応して設けられ、前記記憶媒体を受け付けて当該記憶媒体に対応する遊技媒体数情報を使用するための処理を行うことが可能な記憶媒体受付端末装置と、を備えた遊技システムにおいて、
前記記憶媒体受付端末装置は、
前記遊技媒体数情報が対応付けられた前記記憶媒体の受け付け及び排出を行うことが可能な記憶媒体受付部と、
前記記憶媒体受付部が受け付けた第１の記憶媒体により特定することが可能な遊技媒体数情報の少なくとも一部を他の遊技者に提供するための提供操作を受け付けることが可能な提供操作受付手段と、
前記提供操作の受け付けに基づいて、前記第１の記憶媒体とは異なる第２の記憶媒体に提供分の遊技媒体数情報を対応付けるための提供処理を行うことが可能な提供処理手段と、
前記提供処理の完了に基づいて、前記第２の記憶媒体を前記記憶媒体受付部から排出させることが可能な記憶媒体排出手段と、を備えたことを特徴とする遊技システム。
【請求項２】
前記管理装置は、
前記記憶媒体の固有情報と遊技者所有の遊技媒体数情報とを対応付けた口座の情報を記憶することが可能な口座情報記憶手段と、
前記提供処理手段による提供処理の実行に基づいて、前記第２の記憶媒体に対応する口座に提供分の遊技媒体数情報を加算することが可能な遊技媒体数情報提供手段と、を備えたことを特徴とする請求項１に記載の遊技システム。
【請求項３】
前記遊技媒体数情報提供手段は、
前記遊技媒体数情報の提供元となる前記第１の記憶媒体に対応する提供元口座を特定することが可能な提供元口座特定手段と、

前記遊技媒体数情報の提供先となる前記第２の記憶媒体に対応する提供先口座を特定することが可能な提供先口座特定手段と、を備え、
前記提供元口座特定手段により特定した提供元口座から前記提供分の遊技媒体数情報を減算し、該減算分を前記提供先口座特定手段により特定した提供先口座に加算することを特徴とする請求項２に記載の遊技システム。
【請求項４】
前記遊技台に対応して設けられ、当該遊技台前面側から台外部に導出された遊技媒体を計数するための各台計数器を備え、
前記記憶媒体受付端末装置は、
前記各台計数器によって計数された遊技媒体の数量を、対応する遊技台で遊技する遊技者所有の遊技媒体数情報として記憶する情報記憶手段と、
前記遊技媒体数情報の提供元を前記口座情報記憶手段に記憶された遊技媒体数情報とするか、前記情報記憶手段に記憶された遊技媒体数情報とするか、の選択操作を受け付けることが可能な選択操作受付手段と、を含み、
前記遊技媒体数情報提供手段は、
前記遊技媒体数情報の提供元として前記口座情報記憶手段に記憶された遊技媒体数情報が選択された場合には、前記提供元口座特定手段により特定した前記提供元口座の遊技媒体数情報を減算し、該減算分を前記提供先口座特定手段により特定した前記提供先口座情報の遊技媒体数情報に加算し、
前記遊技媒体数情報の提供元として前記情報記憶手段に記憶された遊技媒体数情報が選択された場合には、当該情報記憶手段に記憶された遊技媒体数情報を減算し、該減算分を前記提供先口座特定手段により特定した前記提供先口座情報の遊技媒体数情報に加算することを特徴とする請求項３に記載の遊技システム。
【請求項５】
前記提供処理が完了するまでの間、前記第１の記憶媒体により特定される遊技媒体数情報を使用するための処理を規制する使用規制手段を備えたことを特徴とする請求項１から請求項４のいずれか一つに記載の遊技システム。
【請求項６】
前記使用規制手段による遊技媒体数情報の使用規制を解除するための解除入力を受け付けることが可能な解除入力受付手段を備え、
前記使用規制手段は、前記解除入力受付手段が前記解除入力を受け付けたことに基づいて、前記遊技媒体数情報の使用規制を解除することを特徴とする請求項５に記載の遊技システム。
【請求項７】
前記記憶媒体受付排出部は、前記記憶媒体の受け付け及び排出を行うことが可能な第１記憶媒体受付部と第２記憶媒体受付部とを含み、
前記第１記憶媒体受付部及び前記第２記憶媒体受付部の一方に前記第１の記憶媒体を受け付ける一方、他方に前記第２の記憶媒体を受け付けることを特徴とする請求項１から６のいずれか一つに記載の遊技システム。
【請求項８】
前記記憶媒体受付端末装置は、
前記第１記憶媒体受付部及び前記第２記憶媒体受付部の一方が前記記憶媒体を受け付けている場合に、他方への前記記憶媒体の受け付けを規制することが可能な記憶媒体受付規制手段を備え、
前記記憶媒体受付規制手段は、前記提供処理が行われている場合には前記記憶媒体の受け付けの規制を解除することを特徴とする請求項７に記載の遊技システム。
【請求項９】
遊技台での遊技によって遊技者が獲得した遊技媒体の数量を示す遊技媒体数情報を固有情報が記憶された記憶媒体に対応付けて管理することが可能な管理装置と、
前記遊技台に対応して設けられ、前記記憶媒体を受け付けて当該記憶媒体に対応する遊

技媒体数情報を使用するための処理を行うことが可能な記憶媒体受付端末装置と、を備えた遊技システムにおいて、
前記記憶媒体受付端末装置は、
前記遊技媒体数情報が対応付けられた前記記憶媒体の受け付け及び排出を行うことが可能な記憶媒体受付部と、
前記記憶媒体受付部が受け付けた第１の記憶媒体により特定される遊技媒体数情報を記憶し、当該遊技媒体数情報を前記遊技台での遊技に応じて更新することが可能な情報記憶手段と、
前記情報記憶手段に記憶される遊技媒体数情報の少なくとも一部を他の遊技者に提供するための提供操作を受け付けることが可能な提供操作受付手段と、
前記提供操作の受け付けに基づいて、前記第１の記憶媒体とは異なる第２の記憶媒体に提供分の遊技媒体数情報を対応付けるための提供処理を行うことが可能な提供処理手段と、
前記提供処理の完了に基づいて、前記第２の記憶媒体を前記記憶媒体受付部から排出させることが可能な記憶媒体排出手段と、を備えたことを特徴とする遊技システム。
【請求項１０】
前記管理装置は、
前記記憶媒体の固有情報と遊技者所有の遊技媒体数情報とを対応付けた口座の情報を記憶することが可能な口座情報記憶手段と、
前記提供処理手段による提供処理の実行に基づいて、前記第２の記憶媒体に対応する口座に提供分の遊技媒体数情報を加算することが可能な遊技媒体数情報提供手段と、を備えたことを特徴とする請求項９に記載の遊技システム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
本発明は、遊技台での遊技によって遊技者が獲得した遊技媒体の数量を示す遊技媒体数情報を固有情報が記憶された記憶媒体に対応付けて管理することが可能な管理装置と、前記遊技台に対応して設けられ、前記記憶媒体を受け付けて当該記憶媒体に対応する遊技媒体数情報を使用するための処理を行うことが可能な記憶媒体受付端末装置と、を備えた遊技システムにおいて、前記記憶媒体受付端末装置は、前記遊技媒体数情報が対応付けられた前記記憶媒体の受け付け及び排出を行うことが可能な記憶媒体受付部と、前記記憶媒体受付部が受け付けた第１の記憶媒体により特定することが可能な遊技媒体数情報の少なくとも一部を他の遊技者に提供するための提供操作を受け付けることが可能な提供操作受付手段と、前記提供操作の受け付けに基づいて、前記第１の記憶媒体とは異なる第２の記憶媒体に提供分の遊技媒体数情報を対応付けるための提供処理を行うことが可能な提供処理手段と、前記提供処理の完了に基づいて、前記第２の記憶媒体を前記記憶媒体受付部から排出させることが可能な記憶媒体排出手段と、を備えたことを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
本発明によると、面倒な作業を必要とせずに誰でも簡単に遊技媒体の共有を行うことができる。また、遊技媒体数情報というデータが移動するだけなので、遊技者が遊技媒体を運搬する必要がなく、面倒な作業が不要になる。